

輸出事業計画

(申請者名：鹿児島県、品目：さつまいも、きんかん、ブリ、カンパチ)

1. 輸出における現状と課題

【現状】

本県では、ビジョンにおいて、輸出重点品目を定めており、それぞれの品目別に輸出相手国・地域別の戦略的取組を展開しています。

併せて、輸出重点国・地域も定めており、それぞれの国・地域別の主要輸出品目別に戦略的取組を展開しています。

【輸出重点品目】

牛肉、豚肉、鶏肉（モミジ（鶏足）を含む）、鶏卵、お茶、さつまいも、きんかん、木材（丸太等）、水産物（養殖ブリ・カンパチ）

【輸出重点国・地域】

香港、シンガポール、台湾、タイ、中国、韓国、米国、EU等

ア 令和5年度及び令和6年度の主な取組

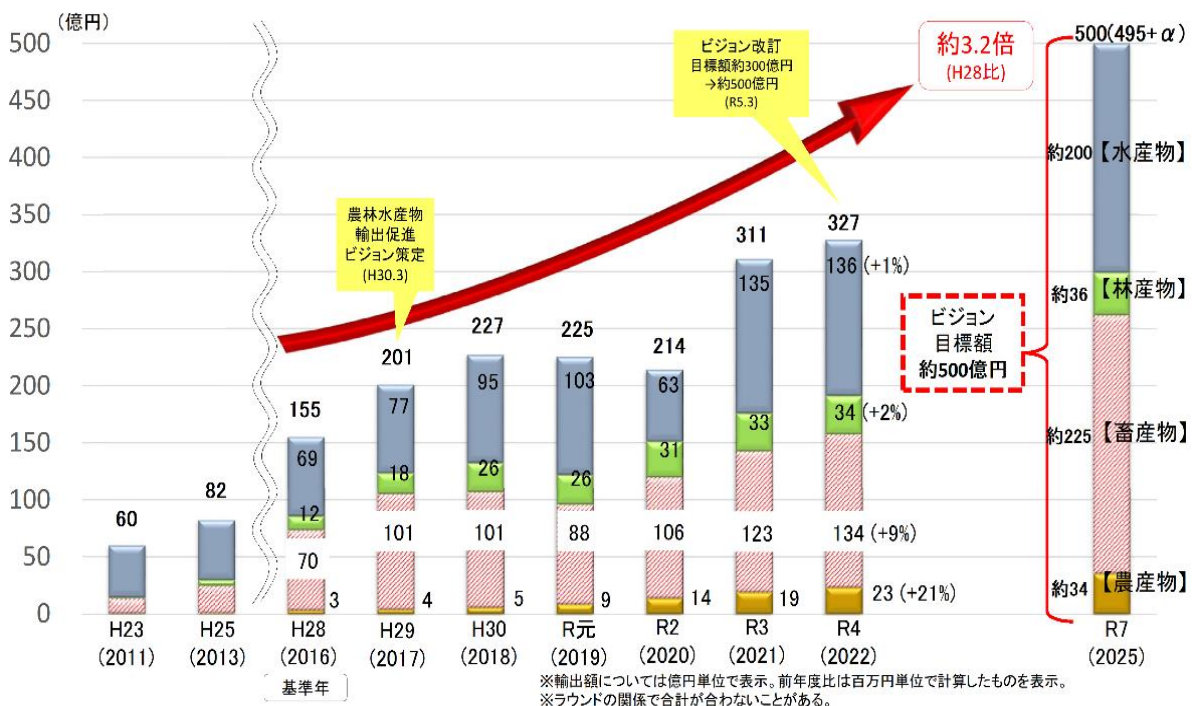
○かごしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業

- ・輸出に意欲的な生産者への支援（グローバル産地づくりへの支援（令和5年度）、かごしまの食グローバルファーマー育成支援）
- ・県内集出荷業者の海外活動への支援
- ・海外PR・販売促進活動の強化（海外フェアや商談会の開催、デジタルコンテンツによる県産農産物PR等）
- ・GFPフラッグシップ輸出産地形成プロジェクト（海外の規制に対応した生産転換等）

○かごしまのさかな稼ぐ輸出応援事業

- ・漁協や輸出商社等が一体となって行う販促活動を支援するとともに、ブランド力の強化等により、競合商品との競争力向上等に資する取組み（テスト輸出、県産水産物フェア・商談等）を支援

イ 輸出実績（輸出額の推移）



輸出事業計画

(申請者名：鹿児島県、品目：さつまいも、きんかん、ブリ、カンパチ)

ウ 輸出実績（品目別、国・地域別）

輸出額の比較

(1) 品目別 (単位: 億円, %)

農林水産物	令和3年度	令和4年度	前年度比
畜産物	123.48	134.16	109
農産物	19.08	23.09	121
林産物	33.30	33.82	102
水産物	134.75	136.37	101
合計	310.61	327.45	105

(2) 主な品目別 (単位: 億円, %)

区分	令和3年度	令和4年度	前年度比
畜産			
牛肉	114.31	124.06	109
豚肉	2.64	3.14	119
鶏肉	2.87	2.69	94
鶏卵	3.66	4.27	117
小計	123.48	134.16	109
農産			
お茶	11.40	13.36	117
さつまいも	6.45	7.73	120
その他	1.23	2.01	163
小計	19.08	23.09	121
林産			
丸太など	33.30	33.82	102
水産			
養殖ブリ	105.93	111.85	106
養殖カンパチ	2.85	3.90	137
その他	25.97	20.63	79
小計	134.75	136.37	101
合計	310.61	327.45	105

<品目別輸出額>

- ・畜産物は、米国、香港、EU、台湾向けの牛肉を中心に約134億円
- ・農産物は、米国向けの抹茶やアジア向けのさつまいもを中心に約23億円
- ・林産物は、中国向けの丸太を中心に約34億円
- ・水産物は、米国、中国、EU向けの養殖ブリを中心に約136億円

<国・地域別輸出額>

- ・米国は、養殖ブリ、牛肉を中心に約138億円
- ・香港は、牛肉、鶏肉等を中心に約47億円
- ・中国は、丸太、養殖ブリを中心に約37億円
- ・EUは、牛肉を中心に約28億円
- ・台湾は、牛肉、鯉節等を中心に約27億円
- ・シンガポールは、牛肉、さつまいもを中心に約14億円
- ・タイは、牛肉、さつまいも等を中心に約7億円

(3) 輸出相手国別

(単位: 億円, %)

区分	令和3年度	令和4年度	前年度比
米国	144.60	137.98	95
香港	41.14	46.55	113
中国	31.69	37.46	118
EU	22.32	28.44	127
台湾	26.02	26.84	103
シンガポール	12.32	13.71	111
タイ	5.13	6.96	136
その他	27.39	29.50	108
合計	310.61	327.45	105

※ ラウンドの関係で合計等が含まない場合がある。

※ 県産農林水産物を輸出している事業者に関き取り調査等を行い、回答があった177事業者について取りまとめているため、県産農林水産物全ての輸出額ではない。

【課題】

さつまいも：輸出量の確保及び輸出向け産地の育成・拡大，品質管理・コールドチェーンの確保，焼芋に次ぐ新規需要開拓

きんかん：台湾向けきんかんの残留農薬基準への対応，県産きんかんの認知度向上

ブリ・カンパチ：生産コスト高騰（種苗代，餌代），人工種苗の安定供給体制の構築，他県産・他国産競合商品との差別化

2. 輸出事業計画の取組内容

さつまいも：輸出量増加に向けたほ場の確保，国際認証の取得支援，鮮度保持試験やテスト輸送への支援，品質管理（輸送中のカビ・腐敗等対策）の実証等への支援，新たな食べ方提案による販路開拓

きんかん：台湾向け輸出用きんかんに係る残留農薬基準に対応した栽培暦の見直し，インバウンド客をターゲットとした県産きんかんのPR・販売

ブリ・カンパチ：人工種苗の中間育成に係る技術面，採算面での検証，豪州産ヒラマサや他県産ブリとの差別化，品目横断的なプロモーションの実施

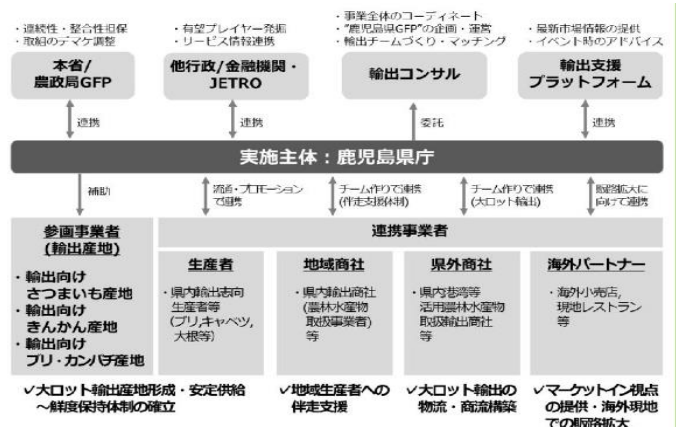
3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

P：輸出商社等と連携し，輸出促進に係る情報（現地情報等）を入手し，販売促進・生産体制等の方向性を検討

D：上記方向性に基づき，補助事業や県プロモーションを活用も含め，生産・販売促進を実施

C：海外での販売状況・実需者からの反応について，輸出商社等の評価・アドバイスを踏まえ，必要に応じて方向性を見直し

A：輸出商社や輸入業者からのフィードバック等を通じて実需者の求める商品の生産や，品質管理・商流スキーム等の改善を実施



輸出事業計画

(申請者名：鹿児島県、品目：さつまいも，きんかん，ブリ，カンパチ)

4. 輸出目標額

【輸出品目：さつまいも】

		現状 (令和3年度) (令和3年4月～ 令和4年3月)	目標年 (令和7年度) (令和7年4月～ 令和8年3月)	備考
鹿児島県	輸出額(千円)	645,000	1,110,000	
	輸出先国	台湾，香港，タイ，シンガポール	台湾，香港，タイ，シンガポール，米国（グアム）等	
	生産量（t）	190,600	-	

【輸出品目：きんかん】

		現状 (令和3年度) (令和3年4月～ 令和4年3月)	目標年 (令和7年度) (令和7年4月～ 令和8年3月)	備考
鹿児島県	輸出額(千円)	20,000	28,000	
	輸出先国	台湾，香港，シンガポール	台湾，香港，シンガポール	
	生産量（t）	937	-	

【輸出品目：ブリ】

		現状 (令和3年度) (令和3年4月～ 令和4年3月)	目標年 (令和7年度) (令和7年4月～ 令和8年3月)	備考
鹿児島県	輸出額(千円)	10,593,000	16,234,000	
	輸出先国	米国，アジア地域（香港,シンガポール,台湾,ベトナム,マレーシア）等，EU（フランス等）	米国，アジア地域（香港,シンガポール,台湾,ベトナム,マレーシア）等，EU（主にフランス）	
	生産量（t）	24,396	-	

【輸出品目：カンパチ】

		現状 (令和3年度) (令和3年4月～ 令和4年3月)	目標年 (令和7年度) (令和7年4月～ 令和8年3月)	備考
鹿児島県	輸出額(千円)	285,000	480,000	
	輸出先国	米国，アジア地域（香港,シンガポール,台湾,ベトナム,マレーシア）等，EU（主にフランス）	米国，アジア地域（香港,シンガポール,台湾,ベトナム,マレーシア）等，EU	
	生産量（t）	17,327	-	